



兼松日産農林株式会社



環境パイルの施工状況

[受賞団体メッセージ]

環境パイル工法の普及に向けて

当社は、低炭素社会の実現に向け、国産森林資源を活用したカーボンオフセットの取り組みの一環として、間伐材を含む木材を利用した地盤補強工法の開発に取り組んできました。木材を利用した地盤補強工法「環境パイル工法」は、資材を継ぐことで最大12.0mまでの地盤補強が可能であり、技術面でも(財)日本建築総合試験所による第三者認証(性能証明第09-07号改2)を取得した工法となっています。また、本工法では間伐材の利用を通じて環境負荷低減に寄与し、従来のセメントや鋼材を用いた杭材に比べ製造過程で発生する二酸化炭素の抑制効果も大きく、環境に非常に優しい工法です。本資材は、加圧注入木材保存処理技術により杭材の耐久性を飛躍的に向上させたうえ、ロータリー加工技術の導入により杭の形状を均一成型化することで、木質杭として初めて工法設計時の定数を確立した画期的なものであり、その技術は東日本大震災の仮設住宅の工期短縮にも寄与しています。



環境パイルの実験状況



環境パイルの杭材

兼松日産農林株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目2番地
TEL 03-3265-8243・FAX 03-3265-8242
HP: <http://www.knn.co.jp/>